※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１３

令和５年度　学校設定教科

教科	(学)ガイダンス	科目	キャリア設計	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	独自冊子						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

キャリア設計という科目は、２年次から所属する系や専科の決定、選択科目の決定のためにみなさんに情報を提供するとともに、各々が将来設計について考える科目です。またこの科目は２年生の総合的な探究の時間の基礎科目として、PBL を用いた学びやグループワークの方法を習得することを目標とします。

授業の中ではまず、学ぶことの意義や学習の進め方などを示し、皆さんの学習活動を援助することからスタートします。どのような人にでも共通な学習方法は、授業を中心とした学習で「予習する」「授業をしっかり聞き、きっちりとノートをとる」、「復習し、分からないことは質問する」という基本的なことだけです。一人ひとりの学習は、個性的で個別的で具体的です。私たちは皆さんがこれらの学習方法を参考にして、1 年生のときから『自分の学習方法』をつくりあげ、充実した学習を進めてくれることを期待しています。

高校生活でのキャリア形成や、将来設計について考え、自分の仕事を見つけていく道筋を立てること、そして社会に出て、誰かの役に立って働くことについてこの授業で意識付けをして、次年度の専門系での学習、就職・進学に進んでいきましょう。そして自信をもって社会へ出ていけるように成長してください。

2　学習の到達目標

生徒が将来設計をすることで、夢や目標に向かって、段階的にすべきことを認識し、意欲的に学校生活を送る姿勢や、卒業後の社会生活を営むための準備が整えられていること。

学習の習慣や方法から見つめなおし、目の前の課題に対してどう取り組み解決していくかを考える力をつけること。

PBL（課題解決型学習）に慣れ、ブレインストーミングやグループワークで協力して人とのつながりの中で解決策を見つけることができること。

発表資料の作成方法や、プレゼンテーション技術について学び、グループワークで検討したことを伝える力をつけること。

系専科の選択において、調べ学習やグループワーク等で十分検討し、将来の自分の仕事に向けた選択ができること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	３年間のキャリア教育の実施内容を理解し、自身の将来を見据えた検討をできる知識を有している。 グループワーク等の手法について理解し課題解決のプロセスの知識を有している。 得た知識をグループワーク等で活用する技能を有している。	将来設計・高校生活の計画・系専科を決定する際に、丁寧な自己分析をすることで、より良い選択をできる。 グループワークにおいて幅広い知識をもとに自身の意見を表現し、チームで検討して結論に向けて良い判断をし、発表では他者に伝えることができる。	自身のキャリアを意識し、学校生活を送る姿勢や、卒業後の社会生活を営むための準備を意欲的に探究して、考え方を身につけようとする。 自らの取り組みや学習の姿勢を振り返って改善策を表現することにより自己の成長や変容を表現しようとしている。

上に示す観点に基づいて、文章による評価をします。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期前半	自身のキャリア	新入生アンケート 学習の手引き キャリアとは 高校での学習 就職指導について (求人票・履歴書・面接)	a:キャリアについて、高校生活のキャリア教育について理解している。 b:キャリア形成においてどの時期に何をすべきかを考え必要な内容を判断しまとめることができる。 c:自身のキャリアについて意欲的に探究しようとしている	要点整理シート グループワーク 個人シート	レポート 課題	振り返りシート
	学習手法	PBL ブレインストーミング グループワーク	a: PBL・ブレインストーミング・グループワークの技法を理解して、活用できる。 b:自身の分析・選択をチームの検討・判断の場に発信し考えを表現できる。 c:チームでの検討に積極的に取り組んでいる。	要点整理シート グループワーク 個人シート	レポート 課題	振り返りシート
1学期後半	将来設計①	一人暮らしにはいくら必要か？ 人生の値段 働くとは 将来設計①	a:将来の人生の岐路において判断に必要な知識を得る。自身の働き方、集団での自分の立ち位置の想定とそのために必要な力の認識。 b:一般論に左右されず、自身の将来について検討・判断できる。 c: 自身の将来について意欲的に探究しようとしている	要点整理シート グループワーク 個人シート	レポート 課題 将来設計書①	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期前半	系専科選択	系専科選択グループワーク 各系の説明会 プレゼンテーション技術	a:系専科の教育内容を理解している。調べ学習によって、受動的ではなく能動的に知識を得ることができる。 b: グループで情報共有して判断材料の幅を広げるとともに、他のグループに伝えて考えを表現する。 得た知識をもとに自身の将来をあらためて見つめなおして考え、選択と決定ができる。 c: 系専科の選択について意欲的に探究しようとしている。 グループワーク、発表で積極的に周囲をリードしている。	要点整理シート グループワーク個人シート	レポート課題 発表資料	振り返りシート
2学期後半	キャリア教育	モノづくりグループワーク① インターンシップについて デュアルシステムについて	a:インターンシップ、デュアルシステムの目的や実施形態を理解している。 b:グループワークにアイデアをもって参加できる。 c: 課題解決にむけて意欲的に探究しようとしている	要点整理シート グループワーク個人シート	レポート課題	振り返りシート
	将来設計②	モノづくりグループワーク② 将来設計②	a:将来設計①から系専科の選択等を経て、知識の変化、活用の方法の変化を認識している。 b:グループワークにアイデアをもって参加できる。 c: 課題解決にむけて意欲的に探究しようとしている	要点整理シート グループワーク個人シート	レポート課題 将来設計書②	振り返りシート
3学期	まとめ	モノづくりグループワーク③ 高校生活の目標 将来の自分 スピーチ	a:高校生活において目標とすべきことを将来の自分を想像して考えることができる。 b:グループワークにアイデアをもって参加できる。 スピーチで自分の個性を表現できる。 c: 課題解決にむけて意欲的に探究しようとしている	要点整理シート グループワーク個人シート	レポート課題	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度